
問合せ倍増！続々とオープンする都心の樹木葬墓地 8/23からのエンディング産業展で、樹木葬体験

永代供養墓を手がける株式会社アンカレッジ（東京都港区、代表：伊藤照男）の樹木葬が、8月23日（水）から3日間に渡って開催される『エンディング産業展 2017』に出展します。ブースでは樹木葬墓地を再現、実際の墓石の周りを草花で囲みます。

アンカレッジ 花と眠る樹木葬 = <https://anchorage.co.jp>

【女性に人気の樹木葬、ペット可のスタイルも】

今、樹木葬が女性に人気です。樹木葬とは、樹木を墓標とするものや、墓石の周りを花や木で囲むものなど様々なスタイルがあります。埋葬についても個別のものから合同のもの、中にはペットと一緒に入れるものもあります。宗教宗派を問わず、子供などお墓を承継する人がいなくても購入できるのが特徴です。

従来の陰気な墓地ではなく美しい花や木に囲まれて眠りたいというニーズもあれば、手頃な価格で選ばれることもあります。一番は承継しなくてもよいという点です。子どもに負担をかけたくないという親が多く、遠くにある先祖代々のお墓には入らず交通の便のよいところに新たにお墓を購入する人が増えているのです。

【続々とオープンする樹木葬墓地、問合せは今年の2倍に】

株式会社アンカレッジが手掛ける樹木葬は、この一年だけでも7カ所オープンしています。場所はアクセスのよい東京都内から京都まで、今では全部で9カ所がオープンし、629区画が完売となっています。近年の樹木葬の人気の高まりから、多くのテレビや新聞に取り上げられた結果、今年の2倍ものお問い合わせが入っています。

アンカレッジの樹木葬は季節の花や木で彩られた庭園型、墓石は景観をそこなわないシンプルなものとなっています。また、お寺の中にあり住職が永代に渡り供養し、墓園もお寺が管理しますがお寺の檀家になる必要はありません。最近ではペットと一緒に入れる区画も人気となっています。一人用のお墓は永代供養料が50万円からとなっており、13年もしくは33年の埋葬期間を終えると合葬されます。

【樹木葬が体験できる！エンディング産業展 2017 に登場】

今月 8 月 23 日（水）から 3 日間に渡って開催される、エンディング産業展 2017 にアンカレッジの樹木葬が出展します。ブースでは、樹木葬墓地を再現し 16.2 平米の中に 12 区画配置、実際の樹木葬を体験いただけるよう草花で囲みます。

《エンディング産業展 2017 出展情報》

会期 : 2017 年 8 月 23 日（水）・24 日（木）・25 日（金） 10:00～17:00
会場 : 東京ビッグサイト 東 5 ホール（東京都江東区有明 3-11-1）
入場料金 : 当日 2,000 円（税込） ※事前登録者・招待券持参者は入場無料
ブース : 8-31
URL : <http://www.ifcx.jp>

【今後の動向】

来月も東京都内の墓園で新しい区画がオープンするなど、アンカレッジの樹木葬は続々とオープンを控えています。特に都心での墓地需要が高まっている中、人気の樹木葬は今後も増えていく事が予想されます。

利用者の詳細・動向の情報提供や、取材協力などさせていただきますので是非お問い合わせ下さい。

【会社概要】

会社名 : 株式会社アンカレッジ（代表＝伊藤照男）
所在地 : 〒108-0074 東京都港区高輪 2-16-13
事業内容 : 寺院墓地の企画・設計・販売、寺院に置ける各種イベント企画・運営など
URL : <https://anchorage.co.jp>